

カフェ工事区分について

1工事区分の定義

	A工事	B工事	C工事
内容	基準仕様（復元棟工事部分）	工事業者指定工事	テナント工事
資産区分	川崎市	テナント	テナント
費用負担	川崎市	テナント	テナント
原状回復義務	－	あり	あり
発注者	川崎市	テナント	テナント
設計者	久米設計	テナント指定設計者	テナント指定設計者
施行者	小川組・明和工業 東都熱工業・協成電機	採用メーカー等については 工事区分表備考欄を参照	テナント指定施工者

一般規制

(1) 工事範囲

原則として対象室内部の工事に限定します。(※室外機設置等の工事において、対象室外部での作業が必要な場合がありますので、別途川崎市と調整を行うこと)

(2) 法規制遵守

- ・消防法施行令別表第一16項(イ)に該当します。
- ・計画を行う際には、必要な関係各法令に従い、必要な手続きを行ってください。

(3) 避難口及び避難経路

対象室内には防火設備(防火扉、防火シャッター)が設置されており、火報連動で作動します。防火設備の作動に支障がないよう、また、2方向避難経路を阻害することがないように計画してください。

(4) 構造躯体の損傷

本体の構造躯体コンクリート、耐火被覆当に損傷を与える工事(研り、穴あけ等)は原則禁止としますが、計画上やむを得ない場合は別途協議してください。

(5) 防火区画貫通

区画壁、堅穴など防火区画を貫通する配管、ケーブル等を施工する際は各法令に適合する方法で、貫通部処理を確実に行ってください。

テナント工事区分表【カフェ】

工事項目	工事区分	A工事	B工事	C工事	備考
建築・店舗内装工事	床	外周部を除き仕上げ無し(モルタル金ゴテ仕上げ) 厨房想定部分(FX11-13):アスファルト防水の上押えコンクリートt=60 外周部:テラゾ塗り(緑系)			モルタル金ゴテ部分:FL-60 厨房想定部分:FL-220
	壁	塗装仕上げ(消石灰系仕上塗) 床からFL約280まで:17-80F FL約280以上:19-85A 一部柱型:アルミ複合板			
	天井	天井:仕上げ無し(フラットデッキ現し) 梁:塗装仕上げ(消石灰系仕上塗:19-85A)			
	ロールスクリーン	立川フラインド:RSE60タコスII 南側(市役所通り側)サッシ前カーテンボックス内に設置			
防災設備工事	自動火災報知設備	引き渡し時点のレイアウトで法に則り設置	市役所本庁舎受信機への接続、試験	テナント間仕切り設置に伴う増設、消防検査	本庁舎自動火災報知設備メーカー:ホーチキ株式会社 電気工事請業者:協成電気株式会社
	非常放送設備	引き渡し時点のレイアウトで法に則り設置、カントリー用配線をカフェ端子盤まで配線、アンテナはPS内設置	市役所本庁舎放送設備主装置への接続、試験	・テナント間仕切り設置に伴う増設、消防検査 ・独自の音響設備を導入する場合、カントリー用配線を端子盤2次側より配線、カントリー機器取付工事	本庁舎非常放送設備メーカー:TOA株式会社 電気工事請業者:協成電気株式会社
	非常照明	引き渡し時点のレイアウトで法に則り設置	無し	テナント間仕切り設置に伴う増設、法的検査	電気工事請業者:協成電気株式会社
	誘導灯	引き渡し時点レイアウトで法に則り設置	市役所本庁舎受信機への接続、試験	テナント間仕切り設置に伴う増設、消防検査	本庁舎自動火災報知設備メーカー:ホーチキ株式会社 電気工事請業者:協成電気株式会社
	フード消火設備	受信機〜カフェ端子盤間キッチンフード消火検信号用配線	必要に応じて本庁舎火災受信機への接続工事、試験	必要に応じてフード消火設備の設置、消防検査	本庁舎自動火災報知設備メーカー:ホーチキ株式会社 電気工事請業者:協成電気株式会社
	ガス感知器	厨房想定箇所天井面に1か所設置	必要に応じて本庁舎火災受信機への接続工事、試験	テナント間仕切り設置に伴う増設	本庁舎自動火災報知設備メーカー:ホーチキ株式会社 電気工事請業者:協成電気株式会社
	排煙	無し	基本無し	基本無し	
	スプリンクラー	引き渡し時点のレイアウトで法に則り設置	基本無し	テナント間仕切り設置に伴う増設、消防検査 スプリンクラーの変更に関しては、庁舎全体の消火設備に影響が出ないようにすること。	スプリンクラーメーカー:ニッタン 衛生工事請業者:東都熱工業
	消火器	引き渡し時点のレイアウトで法に則り設置	無し	無し	場所を移動する場合は消防の申請図面に反映すること。
空調設備工事	換気設備	・法定換気設備(全熱交換器) ・厨房用換気設備における、屋上用機器設置箇所付近からカフェ内突き出し部までのダクト工事 ・厨房用ファンの配管配線 ・厨房用ファンスイッチ用のボックス	無し	・換気設備の移設及び増設 ・厨房用換気の給気側、排気側ファンの設置。(ファン設置箇所は復元棟屋上に有り) ・カフェ内の厨房用換気のダクト工事	
	冷暖房設備	カフェ全体用空調機 ・冷媒管は、復元棟屋上室外機置場から、地下1階室内機置場まで施工。 ・地下の室内機置場からカフェの吹出口までのダクト工事。 ・室外機から室内機までの計装配線。 厨房用空調機 ・冷媒管は、復元棟屋上室外機置場から、カフェ内突き出し部までA工事で施工。 室外機からカフェ内突き出し部までの計装配線	無し	カフェ全体用空調機 ・復元棟屋上への室外機設置、地下1階設置の室内機設置。 ・室内機へのダクト接続工事。 ・A工事外の冷媒管工事。 ・A工事外の計装配線工事。 厨房用空調機 ・復元棟屋上への室外機設置、カフェ内設置の室内機工事。 ・A工事外の冷媒管工事。 ・A工事外の計装配線工事	
衛生設備工事	給水設備	・カフェまでの給水管工事 ・カフェ用課金メーター	無し	カフェ内の給水管工事	
	排水設備	カフェ外の排水管工事	無し	カフェ内の排水管工事。必要に応じてグリーストラップ設置。	
	ガス設備	・カフェまでのガス管工事	無し	・ガス用課金メーター ・カフェ内のガス管工事	
電気設備工事	幹線設備	1次側幹線敷設	無し	無し	電灯1Φ3W(44.4kVA、250AF/225AT) 動力3Φ3W(43kW、250AF/150AT)
	発電機、UPS電源	なし	無し	必要に応じて設置	
	動力盤	カフェ内機器用動力電源 主幹のみ収容動力盤(250AF/150AT、検定付き電力計) 採来増設用スペース込	無し	主幹開閉器2次側以降の動力工事	
	動力	カフェ想定部分空調用電源 ・復元棟地下1階「F-B1P-01」動力盤内 分岐ブレーカ 空冷ビル用マルチ室内機(カフェ)(ELCB50AF/15AT) 検定付き電力計の設置 ・復元棟屋上「F-MP-01」動力盤内 分岐ブレーカ 空冷ビル用マルチ室内機(カフェ系統) ELCB100AF/60AT(想定容量10.8kW) 空冷ビル用マルチ室外機(カフェ系統) ELCB50AF/30AT(想定容量3.67kW) 片吸込シロッコファン(カフェ)ELCB50AF/30AT(想定容量1.5kW) 片吸込シロッコファン(カフェ)ELCB100AF/60AT(想定容量3.7kW) 他制御電源 検定付き電力計の設置	無し	各動力盤分岐ブレーカ以降の電源工事	
	電灯分電盤	カフェ用電灯分電盤の設置。 (主幹250AF/225AT、電力計設置) 分岐:管理用ソケット電源1Φ200V×5回路 自動ドア電源1Φ100V×1回路 キッチン用空調室内機1Φ200V×1回路 全熱交換器電源1Φ200V×2回路 予備回路1Φ100V×4回路 1Φ200V×3回路 他ブレーカ増設用スペース:25回路分	無し	分電盤以降のテナント工事	
	照明	なし	無し	分電盤以降テナント工事	
	コンセント	なし	無し	分電盤以降テナント工事	
	BGM・放送	なし	無し	テナント工事	カントリー電源より電源供給すること
	TV共聴	本庁舎TV共聴設備からの幹線敷設、カフェ用端子盤内に4分配器の設置	無し	分配器以降テナント工事	
	電話	○カフェ用弱電端子盤の設置 ・構内交換設備用端子台10P、予備端子10Pの美装 ・本庁舎内線電話IP電話用LANケーブルをカフェ端子盤まで配線。 ・端子盤内に125V15Aコンセント2口×2個美装	基本無し	独自回線での電話を設置する場合、電話回線の引込からテナント工事	カフェ内に川崎市役所用庁内線電話用IP電話を設置する場合、IP電話の設置、設定はデジタル化推進推進室と協議による
防犯・入退室管理・監視カメラ	防犯設備:カフェ用管理シャッターの設置、電源供給 入退室管理:なし 監視カメラ:なし	無し	独自での設備を導入する場合は回線の引込からテナント工事	新本庁舎用NTT配線の余りを使用する場合は庁舎管理課と協議	
情報通信設備	カフェ用端子盤内に16ポートHUB設置スペースの用意。(機器美装無し)	無し	独自での設備を導入する場合は回線の引込からテナント工事	敷地周辺が電線地中化地域のため、本庁舎5階MDF室、もしくは復元棟1階EPS内スプリッターまで敷設されている先配線を利用するよう庁舎管理課、通信事業者と別途協議。	
時計設備	無し	無し	必要に応じて設置		